第一号

抗議書

（原文ノ儘）（約千部配布セシ）

六月廿七日夜高森クラブで開会された京都全市土方代表者会議へ
開会を宣して諸君ノ入会するや突然として解散を命ぜられ
一五土方代表者会議の運動が起されて以来京都府警察部ノ徹
頭徹尾不遜極まる横暴、解散或は暴力を以て弾圧しきり二十七日の
全市会ギの解散に至りて警察部の暴状は正にその極に達し
た。
財界恐慌に依り我が惨憺な犠牲者は実に労働者階級である賃
銀下落、手待休業、工場閉鎖而して生活必需品の騰貴、家賃攻
府は此の窮迫せる労働者に対し何等の救済策を講じやうとも
しない。かくて今や全労働者の生活は極度の不安と危機に露されてある
かくのごとき窮状に苦しむ労働者が生きんが為めの要求からして遂に自らの
の力に依って生活不安の防止運動を起すに至ったのはまことに当然

財團 協調會